

SDGs

sustainable development goal

持続可能な  
開発目標

# ニッセイSDGsグローバル セレクトファンド

(資産成長型・為替ヘッジあり) / (資産成長型・為替ヘッジなし)

追加型投信 / 内外 / 株式



当ファンドの  
紹介動画  
ぜひご覧ください!

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込は

設定・運用は



商号等: フィデリティ証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号  
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会



商号等: ニッセイアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号  
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、  
一般社団法人日本投資顧問業協会

エスディージーズ

# SDGs (持続可能な開発目標) とは

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年を期限とする国際目標です。経済・社会・環境の調和のとれた持続的な発展をめざし、包括的な17の目標が設けられています。

**S** Sustainable  
【持続可能な】

**D** Development  
【開発】

**Gs** Goals  
【目標】

## 【SDGs 17の目標】



# ファンドの特色

1. 日本を含む世界各国の株式に投資します。
2. SDGs達成に関連した事業を展開する企業のなかから、株価上昇が期待される銘柄を厳選します。
3. 「為替ヘッジの有無」と「決算頻度・分配方針」が異なる、4つのファンドから選択いただけます。

年2回決算型・為替ヘッジあり

年2回決算型・為替ヘッジなし

資産成長型・為替ヘッジあり

資産成長型・為替ヘッジなし

●販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

## 為替ヘッジの有無

為替ヘッジあり：組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。

為替ヘッジなし：組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。

## 決算頻度・分配方針

年2回決算型：年2回決算を行い、分配金をお支払いすることをめざします。

- 毎年6・12月の各15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。

資産成長型：年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。

- 毎年12月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行います。

・将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。

# 当ファンドの運用の特徴と良好なパフォーマンス

## 当ファンドの特徴

### 投資リターンと社会貢献の両方を追求

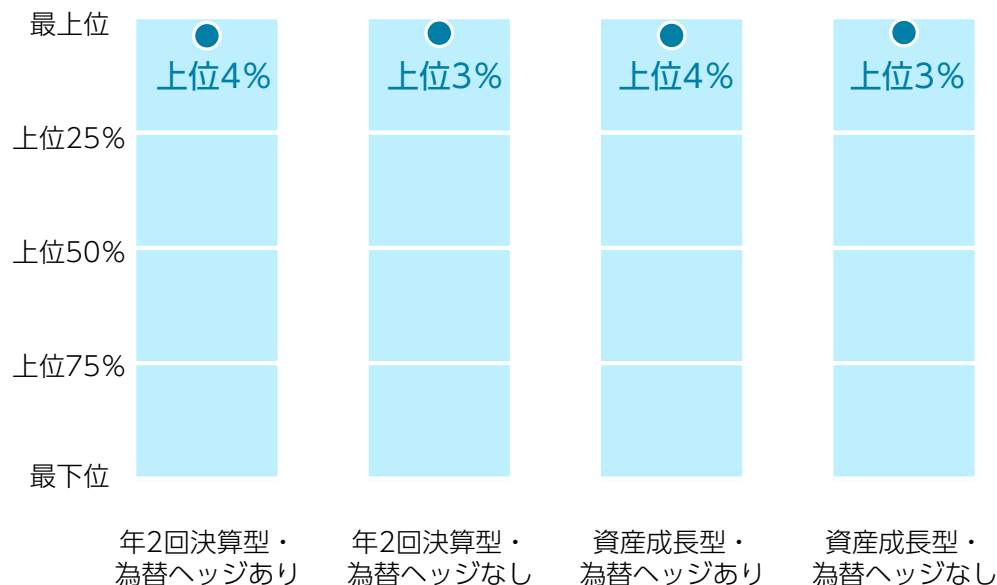
単にSDGs達成に関連する事業を展開しているだけの銘柄には投資しません。SDGs達成に貢献しつつ株価上昇が期待できる銘柄に厳選投資することによって、**投資リターン**と**社会貢献**の両立をめざします。

#### <当ファンドの銘柄選択のイメージ>



## 世界株式ファンドのなかでトップクラスのパフォーマンス

### <運用効率(リターン÷リスク)のランキング【過去3年間】>

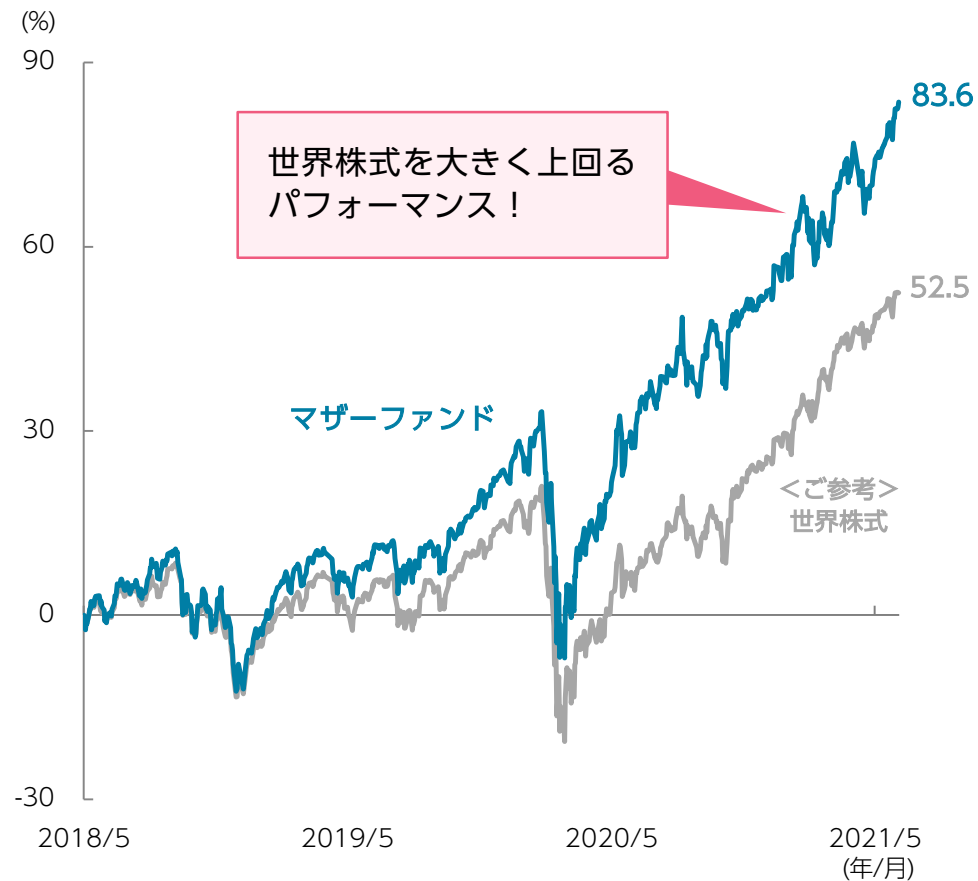


4ファンドとも世界株式ファンドのなかで上位4%以内に入る運用効率！

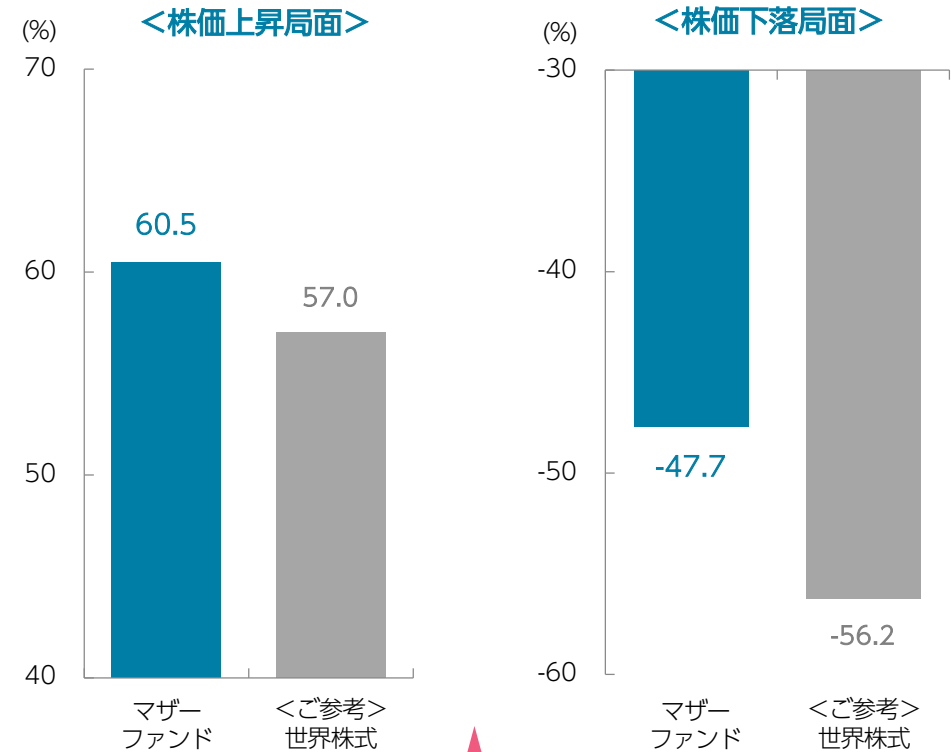
出所) Fundmarkのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成  
データ期間：2018年6月末～2021年6月末 上記は当ファンドへのご理解を深めていただくために、Fundmark分類が「海外株式」(日本を含む世界株式)で過去3年のデータが取得可能な国内公募投資信託1,042ファンド内での相対順位を示したものです。リターンは税引前分配金再投資基準価額の騰落率、リスクは月次騰落率の標準偏差を使用しています。上記は過去の一定期間の実績をもとに分析した結果であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

# マザーファンドの運用実績

## 累積パフォーマンスの推移



## 局面別パフォーマンス(年率)



株価上昇局面では世界株式よりも上昇幅が大きく、  
株価下落局面では相対的に下落幅が小さい傾向！

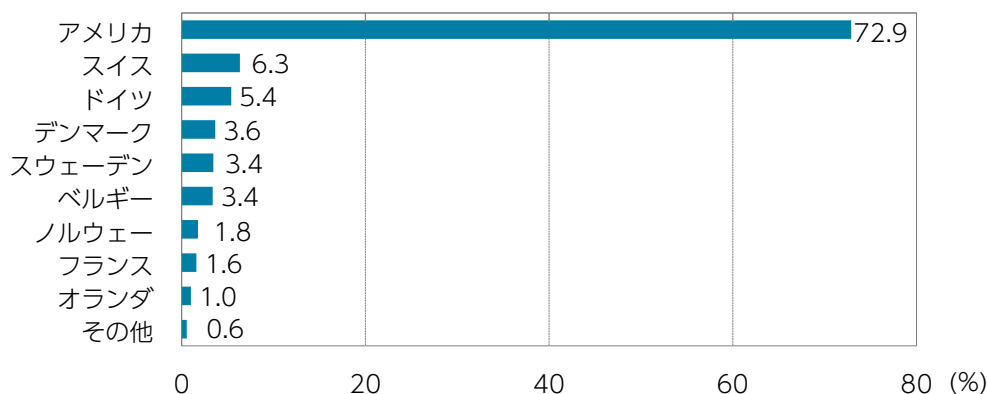
出所)Factsetのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成

データ期間：累積パフォーマンスの推移は2018年5月28日＜当ファンド設定日＞～2021年6月30日(日次)、局面別パフォーマンス(年率)は2018年5月末～2021年6月末(月次)

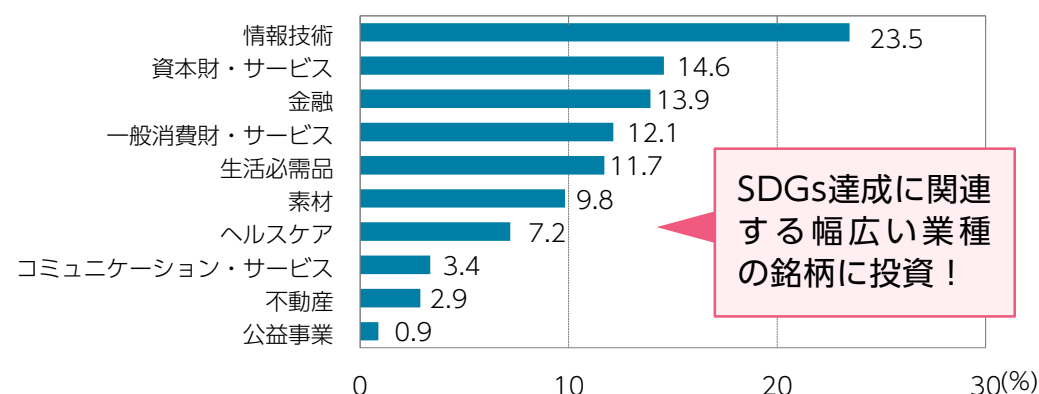
世界株式：MSCIワールドインデックス(配当込み、円ベース)、株価上昇局面：世界株式が上昇した月の月次リターンを累積し年率換算、株価下落局面：世界株式が下落した月の月次リターンを累積し年率換算  
上記はマザーファンドの運用実績(信託報酬等コスト控除前)であり、当ファンドの運用実績ではありません。また、上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

# マザーファンドの状況 (2021年6月末現在)

<国・地域別組入比率>



<業種別組入比率>



<組入上位5銘柄(銘柄数：49)>

| 銘柄               | 国・地域   | 業種             | 比率   | 関連するSDGs | SDGs達成に関連した製品・サービス                                                                            |
|------------------|--------|----------------|------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| ベスタス・ウィンド・システムズ  | デンマーク  | 資本財・サービス       | 3.6% | 7,13     | 陸上風力向けタービンでマーケットシェア20%の世界トップメーカー。陸上風力発電は火力発電のコストを下回る場合もあり、持続的なエネルギー発電を通じて気候変動対策へ貢献。           |
| マーベル・テクノロジー・グループ | アメリカ   | 情報技術           | 3.5% | 9        | 通信・ネットワーク、データストレージ等のITインフラ向けに半導体を提供。携帯基地局向け半導体も提供しており、今後次世代通信規格「5G」への投資が拡大していくなかで恩恵を受けることが期待。 |
| MIPS AB          | スウェーデン | 一般消費財・サービス     | 3.4% | 3        | 1996年スウェーデンで創業のヘルメットの防護システム会社。落車の際に頭部に受ける多方向からの衝撃に対する防護システムの特許技術を有し、交通事故での死傷者の抑制等に貢献。         |
| ユミコア             | ベルギー   | 素材             | 3.4% | 7,11     | EV(電気自動車)に利用される車載電池の正極材を生産するベルギーの非鉄大手。使用済みの電池から貴重な天然資源を取り出すことで、自社で生産する正極材の価格を抑える仕組みを構築。       |
| アルファベット(C)       | アメリカ   | コミュニケーション・サービス | 3.4% | 3,7,9    | 傘下にグーグル等を擁するオンライン広告最大手。自動運転部門のウェイモは、AI、クラウドコンピューティング等を背景に、公道での完全無人運転テストを行うなど技術力でリード。          |

3 すべての人に健康と福祉を



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を

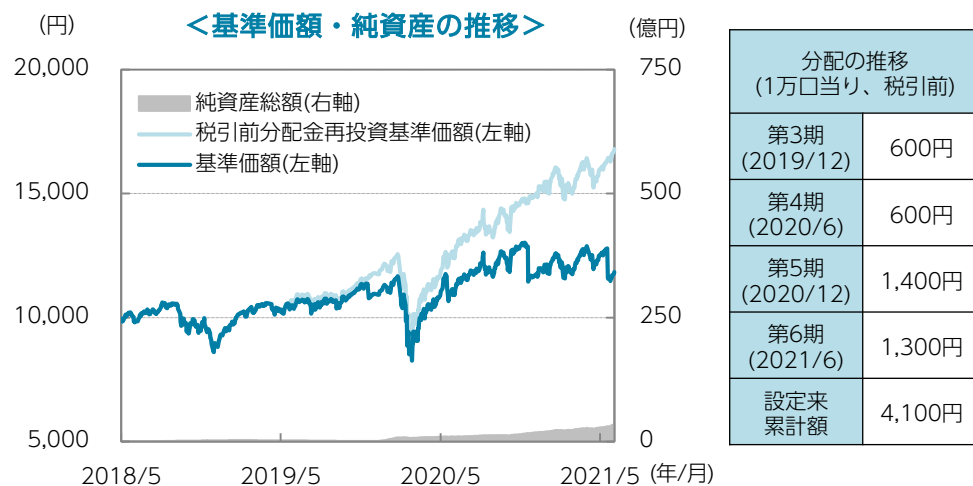


比率は対組入株式等評価額比。国・地域はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。  
業種はGICS分類(セクター)によるものです。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

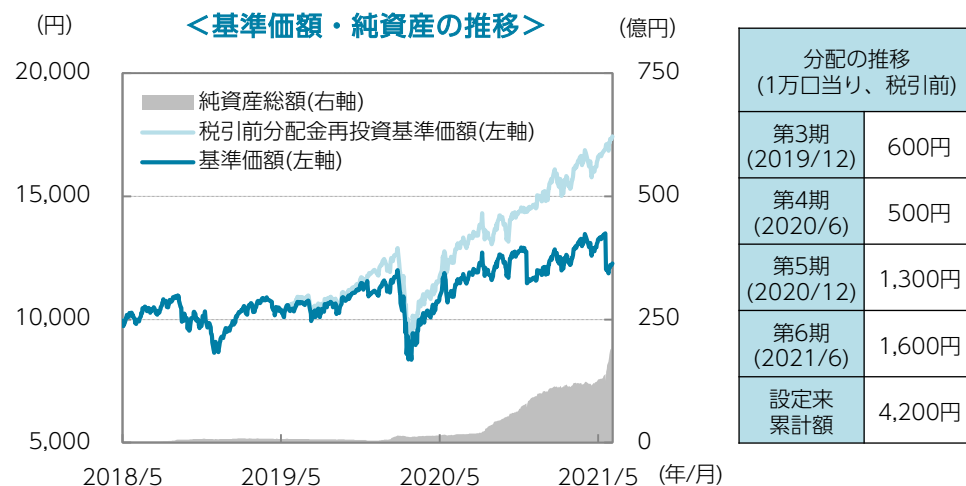


# 運用実績 (2021年6月末現在)

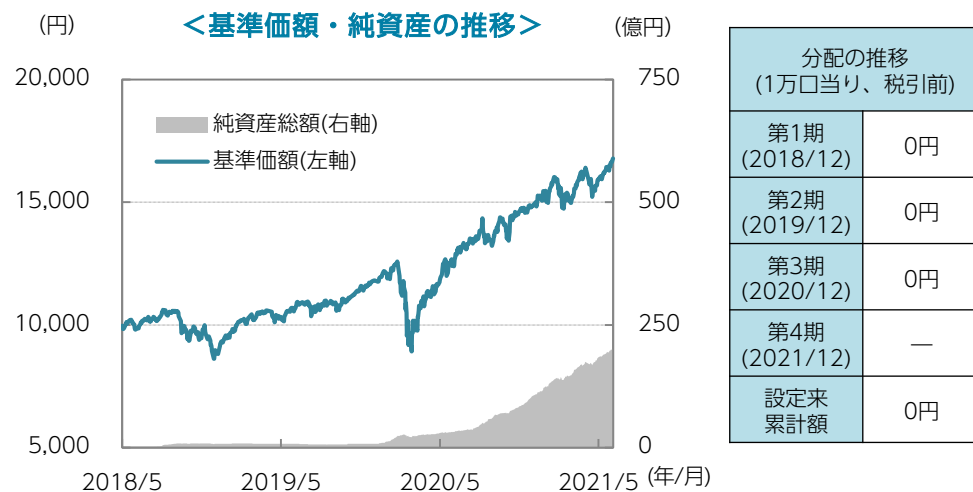
## 年2回決算型・為替ヘッジあり



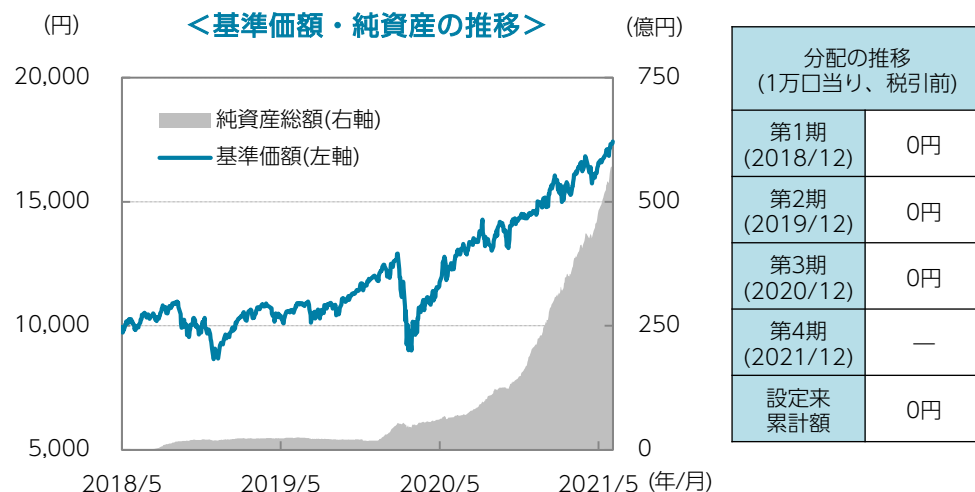
## 年2回決算型・為替ヘッジなし



## 資産成長型・為替ヘッジあり



## 資産成長型・為替ヘッジなし



データ期間：2018年5月28日＜設定日＞～2021年6月30日(日次)

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。基準価額は信託報酬控除後、1万口当りの値です。税引前分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。分配金は信託財産から支払いますので、基準価額が下がる要因となります。収益分配金には普通分配金に対して所得税および地方税がかかります(個人受益者の場合)。

エスディージーズ

# 「SDGs × イノベーション」が 世界を変える

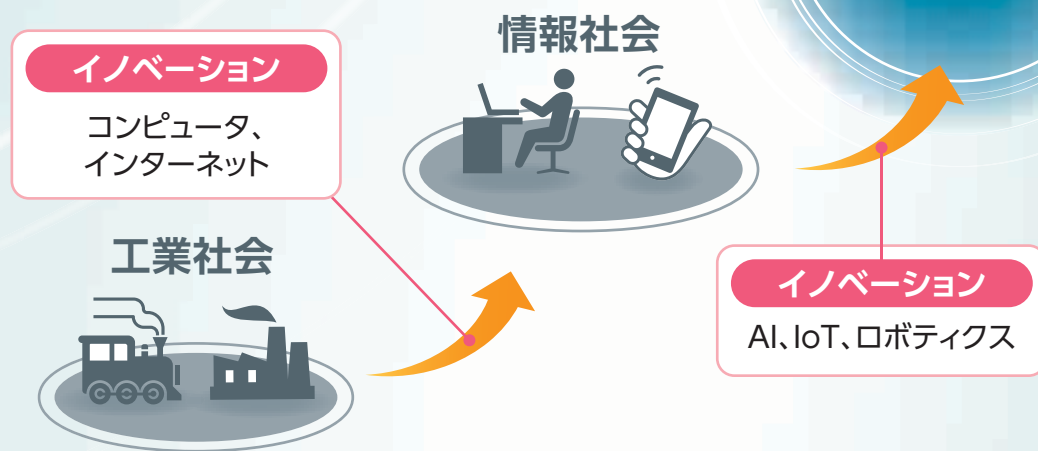
SDGsの達成に向けて、関連するさまざまな分野でイノベーション(技術革新)が起こりつつあり、2030年までに年間12兆米ドルもの巨額な新市場が生まれると予想されています。

これまでもイノベーションが世界を変えてきたのと同様に、

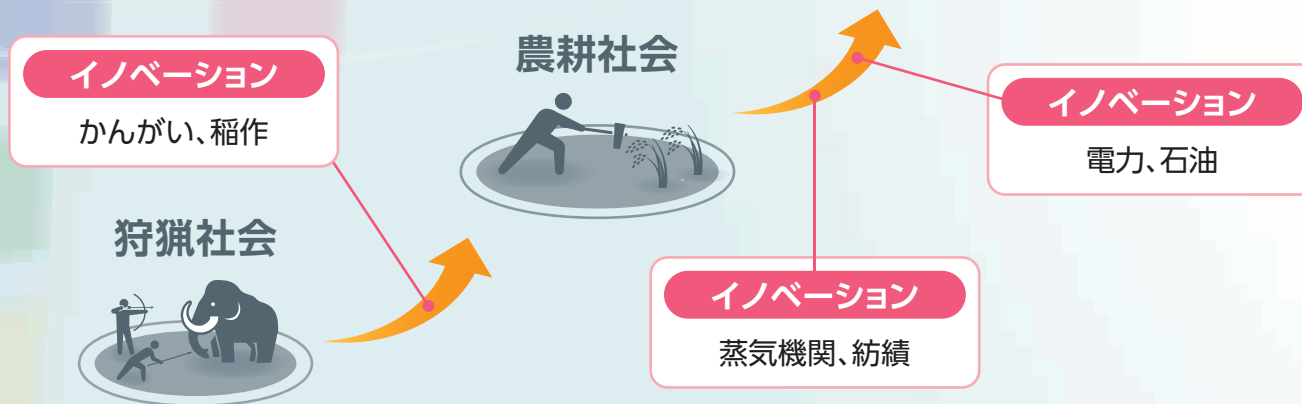
SDGsに関連するイノベーションが、わたしたちの未来を大きく変えようとしています。

こうした社会の変化に着目し、新しい技術やビジネスモデルを武器にSDGsに関連する新たなビジネスチャンスをつかんだ企業は、大きく成長すると見込まれます。

## イノベーションによる社会変化







出所) 日本経済団体連合会等の資料を  
もとにニッセイアセットマネジメント  
作成 左記はイメージです。

## 【イノベーションが期待されるSDGs関連分野の例】



※2017年1月「ビジネス&持続可能開発委員会報告書」より。ダボス会議で発足した「ビジネス&持続可能開発委員会」が、SDGs達成に向け成長が期待される60の市場を特定し予測したものです。

世界を変える「SDGs×イノベーション」①

# 気候変動・エネルギー×イノベーション

KEYWORD

再生可能エネルギー

資源リサイクル

スマートグリッド

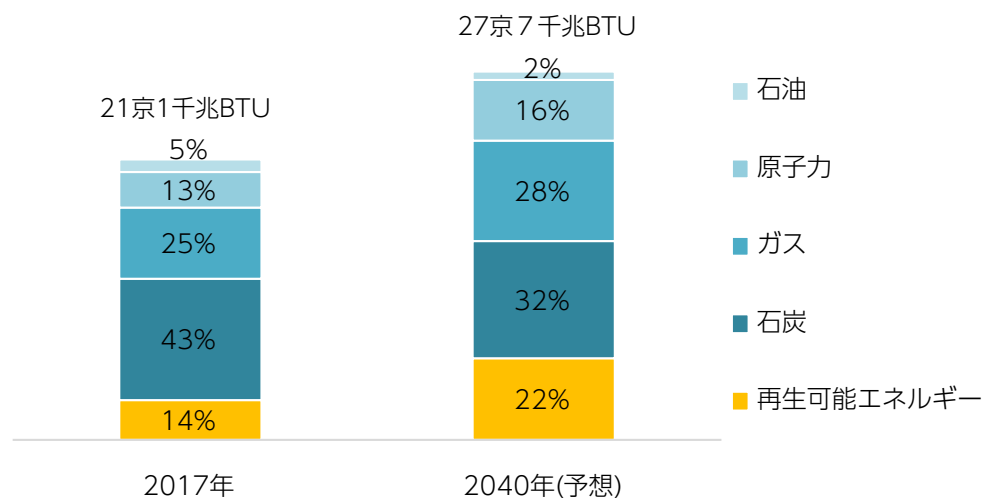
PICK  
UP

再生可能エネルギーへのシフトで  
脱炭素化を実現

気候変動抑制のための「脱炭素化」で注目されているのが、**太陽光や風力などの再生可能エネルギー**です。

技術の進歩により、例えば太陽光発電のコスト(1kw当り)は2010年の0.38米ドルから2020年には0.06米ドルに約85%も低下しました。電力源は石炭等の化石燃料から、再生可能エネルギーにシフトすると見込まれています。

【世界の電力発電量と電源別構成比】



出所) エクソンモービルの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成  
BTU: 熱量の単位(1BTU=0.293w)



## 関連銘柄のご紹介

### ベスタス・ウィンド・システムズ (デンマーク)

風力発電設備のグローバルリーダー



#### SDGsへの貢献

持続可能なエネルギー供給源として注目されている風力発電の普及に貢献しています。

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



#### 運用者の視点

世界トップメーカーとしての調達力や研究開発費の規模、ノウハウの蓄積が強み。バイデン政権は再生可能エネルギーの普及に注力しており、風力発電市場の拡大が追い風になると見込まれます。

### ユミコア (ベルギー)

EV(電気自動車)用リチウムイオン電池の部品を提供



#### SDGsへの貢献

使用済み電池から天然資源を取り出すリサイクル技術に強みを有し、貴重な資源の有効活用に貢献しています。

7 エネルギーをみんなに  
そしてクリーンに



#### 運用者の視点

世界的にガソリン車に対する規制が強まるなか、EV需要は大きく伸びると予想。リサイクル技術による価格優位性を確立しており、収益の拡大が予想されます。

上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

# 都市・インフラ×イノベーション

KEYWORD

次世代自動車

水・衛生設備

次世代通信網

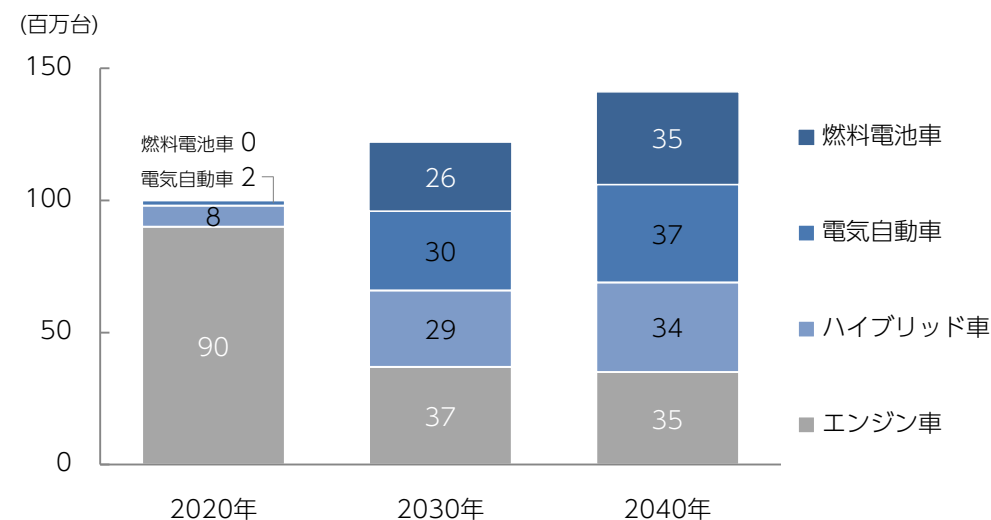
PICK  
UP

環境負荷の低い次世代自動車が  
新たな巨大市場を形成

地球温暖化を防ぐためにCO<sub>2</sub>排出量の削減が急務となるなか、EVやFCV(燃料電池車)などの次世代自動車が新たな巨大市場を形成していくと見込まれています。

例えばEVでは、高性能で低コストの電池が重要となります。次世代自動車に使われる部品は多岐にわたっており、関連するさまざまな分野でのイノベーションが期待されています。

【世界の年間自動車生産台数の予想】



出所) KPMGの資料をもとにニッセイアセットマネジメント作成



## 関連銘柄のご紹介

### ザイレム (アメリカ)

効率的な水浄化サイクルを提供する上下水道関連企業



#### SDGsへの貢献

下水処理網にスマートメーターを設置し漏水を迅速に発見するなど、水資源の有効活用と顧客のコスト削減に貢献しています。

6 安全な水とトイレ  
を世界中に

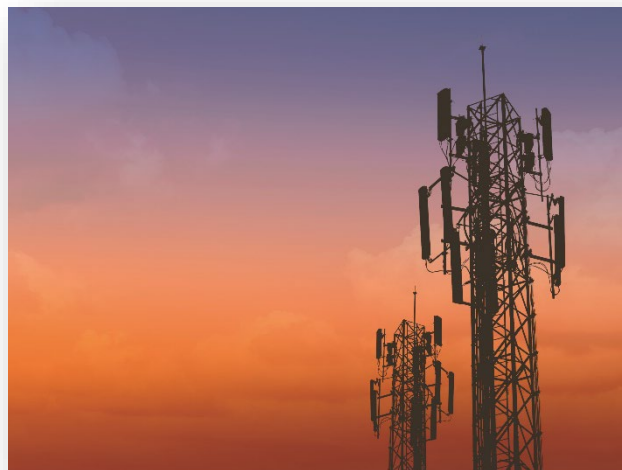


#### 運用者の視点

水資源の有効活用は環境負荷の低減だけではなく、コスト負担を圧縮する観点でも重要な課題。効率的な水利用に対する意識の高まりが同社製品の需要を押し上げると見込みます。

### アメリカン・タワー (アメリカ)

電波塔や基地局など通信用の不動産を所有・運営



#### SDGsへの貢献

通信設備の整備により、新興国などにおける経済発展や教育水準の向上に貢献しています。

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



#### 運用者の視点

新興国を中心としたブロードバンド・5Gの需要拡大により高い成長が見込まれます。また、競争優位性を武器にした顧客基盤の拡大により、収益性の向上が期待されます。

上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

世界を変える「SDGs×イノベーション」③

# 食糧×イノベーション

KEYWORD

スマート農業

持続可能な食糧供給

フードロスの削減

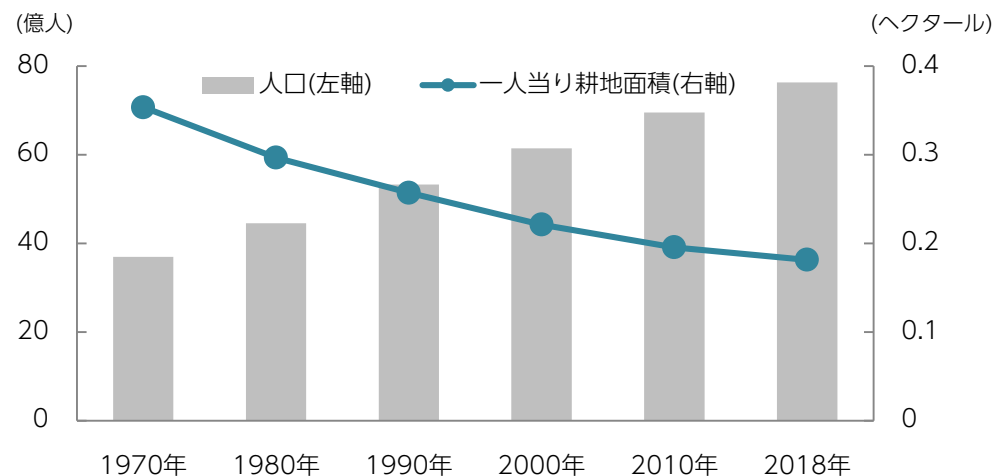
PICK  
UP

AIやロボティクスなどを駆使して  
農業の生産性を向上

人口増加による都市化や地球温暖化による砂漠化等の影響で1人当り耕地面積は減少しており、農業の生産性向上が急務となっています。

生産性向上のカギを握るのが、AIやロボティクス等の先端技術です。例えば**無人自動農機**での耕うんや収穫、**ドローン**による農薬散布、**人工衛星**による生育状況の把握など、さまざまな取組みが始まっています。

【世界の人口と1人当り耕地面積の推移】



出所) 国連食糧農業機関のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成



## 関連銘柄のご紹介

### モウイ (ノルウェー)

#### サーモンの養殖で世界最大シェア



#### SDGsへの貢献

サーモンの養殖は天然の生態系維持に加え、生育に必要な餌の量が牛や豚、鶏よりも少なく、効率的に良質なタンパク源を供給することに寄与しています。



#### 運用者の視点

餌の生産からサーモンの加工まですべてを自社で管理し、環境への配慮、安全性、コスト管理に優れています。新興国中心にサーモン需要が高まるなか、収益拡大が見込まれます。

### ハローフレッシュ (ドイツ)

#### ネット経由で献立付き食材セットを提供



#### SDGsへの貢献

契約農家から必要な量を仕入れ、家庭に必要な量だけを配達するなど、流通の最適化によりフードロスの削減に貢献しています。



#### 運用者の視点

食品の宅配需要は高齢化や働く女性比率の上昇に伴い、特に先進国を中心に着実な増加が見込まれており、今後も中長期的に収益の伸びが期待できます。

上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。

# 健康 × イノベーション

KEYWORD

バイオテクノロジー

遠隔診療

電子処方箋

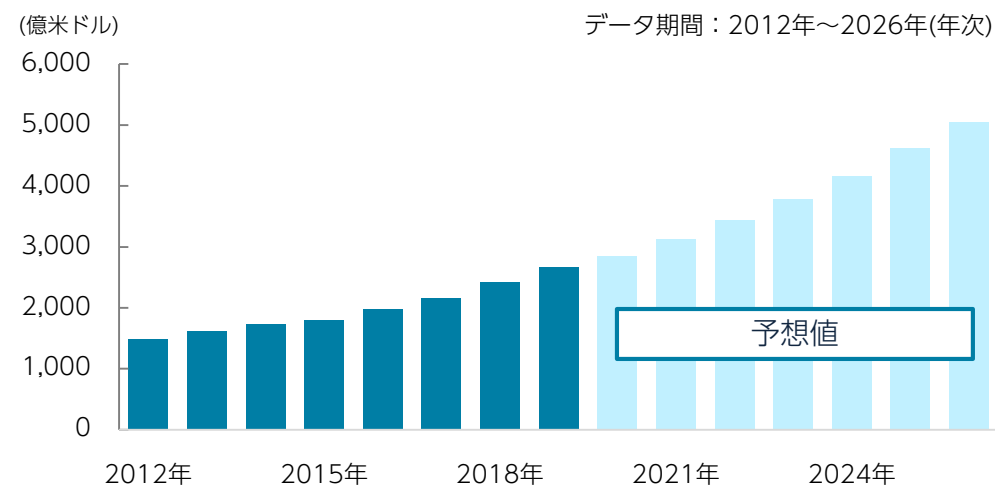
PICK  
UP

## バイオテクノロジー(生物工学)が 先進医療に革新をもたらす

細胞や遺伝子の操作、クローン技術などに代表されるバイオテクノロジーは、先進医療の核となる技術です。

例えば遺伝子組換えや細胞融合などによって製造される**バイオ医薬品**は、高い薬効と副作用の可能性の低さが期待されています。また、iPS細胞(人工多能性幹細胞)を活用した**再生医療**や、**遺伝子治療**なども注目されます。

## 【世界のバイオ医薬品の売上高の推移】



出所) エバリュエートのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成



## 関連銘柄のご紹介

### テラドック・ヘルス (アメリカ)

米国最大手のオンライン診療サービス提供会社



#### SDGsへの貢献

高齢者や過疎地の人も利用しやすく、医療への容易なアクセスを実現。病気の悪化を未然に防ぎ、利用者の健康維持や医療費の抑制に貢献しています。

3 すべての人に  
健康と福祉を



#### 運用者の視点

コロナ禍でオンライン診療サービスの需要が増加中。自社プラットフォームに経験年数が長く質の高い医師を多く抱えている点が強みで、診療科目の拡大による収益増加も期待されます。

### ツア・ローゼ・グループ (スイス)

欧州最大のオンライン薬局グループ



#### SDGsへの貢献

今後本格化するとみられる電子処方箋サービスの提供やオンライン診療企業の買収などにより、迅速なヘルスケアサービスに貢献しています。

3 すべての人に  
健康と福祉を



#### 運用者の視点

今後ドイツなどで見込まれる電子処方箋の普及を前に先行投資を積極化。売上・市場シェアの拡大が見込まれ、中長期的な収益拡大を予想しています。

上記は特定の銘柄を推奨するものではなく、また、当該銘柄を組入れることを保証するものではありません。



# SDGs関連銘柄への投資と当社の取組みについて

## ニッセイアセットマネジメントの強み

ニッセイアセットマネジメントは、SDGsと関連の深いESG\*投資の分野で、パイオニアとして先進的に取り組んでまいりました。

※ESG:環境・社会・ガバナンス(企業統治)

投資リターンと社会貢献の両方を追求するために、日本生命グループのグローバル・ネットワークをベースとしつつ、長年培ってきたESG投資のノウハウをフル活用して運用を行います。

### <日本生命グループの主なグローバル・ネットワーク>

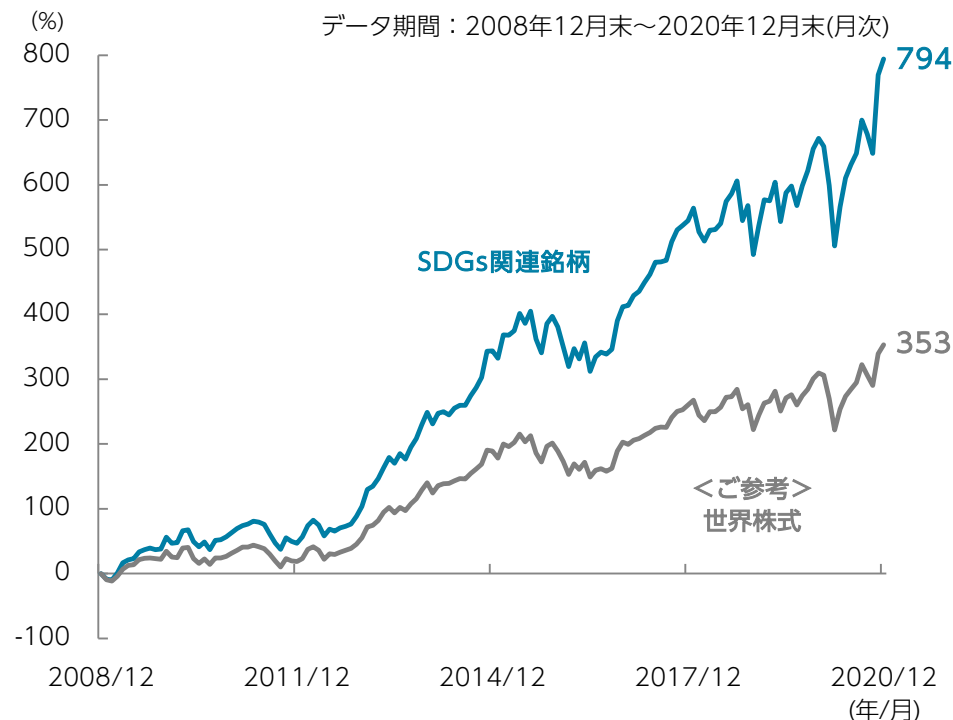


NLGIS(Nippon Life Global Investors Singapore Limited)は、ニッセイアセットマネジメントの現地法人です。NLGIA(Nippon Life Global Investors Americas, Inc)、NLSAMEL(Nippon Life Schroders Asset Management Europe Limited)は日本生命の海外グループ会社です。

## 【ご参考】SDGs関連銘柄のパフォーマンスは良好

ニッセイアセットマネジメントが長期業績予測を行っているSDGs関連銘柄の株価は、堅調に推移しています。

### <SDGs関連銘柄の累積パフォーマンス(円ベース)>



出所)ブルームバーグ等のデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成  
世界株式：MSCIワールドインデックス(配当込み、円ベース) SDGs関連銘柄：ニッセイアセットマネジメントが長期業績予測を行っている企業のうちSDGs達成に関連した製品・サービスを提供する銘柄(約400銘柄)を投資対象とし、外国株式90%・日本株式10%の割合で、それぞれ各銘柄に月次で均等ウェイトで投資したと仮定したシミュレーションです。手数料・税金等は考慮していません。当ファンドのパフォーマンスではありませんので、あくまでご参考としてお考えください。

# 投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

## 基準価額の変動要因

- ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

## 主な変動要因

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 株式投資リスク  | 株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。                                                                                                                                                                                           |
| 為替変動リスク  | <p>〈為替ヘッジあり〉外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替ヘッジを完全に行うことができるとは限らないため、外貨の為替変動の影響を受ける場合があります。また、円の金利が為替ヘッジを行う当該外貨の金利より低い場合などには、ヘッジコストが発生することがあります。</p> <p>〈為替ヘッジなし〉外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接的に受けます。一般に円高局面ではファンドの資産価値が減少します。</p> |
| カントリーリスク | 外国の資産に投資するため、各国の政治・経済情勢、外国為替規制、資本規制等による影響を受け、ファンドの資産価値が減少する可能性があります。                                                                                                                                                                                              |
| 流動性リスク   | 市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。                                                                                                                                                                                                     |

・基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

## ご留意いただきたい事項

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、資金動向、市況動向等によっては方針通りの運用ができない場合があります。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。関連銘柄についての記載は、各社IR資料、各種報道等をもとにニッセイアセットマネジメントが作成したものです。当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的財産権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。当資料中の画像等はイメージをお伝えするものです。MSCI各種指数は、MSCI Inc.が公表している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

# お申込みメモ・ファンドの費用

## お申込みメモ

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入価額   | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。                                                                                                                                                                                                                                               |
| 換金価額   | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。                                                                                                                                                                                                                                               |
| 換金代金   | 換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。                                                                                                                                                                                                                                   |
| 申込締切時間 | 原則として毎営業日の午後3時までに販売会社の手続きが完了したものを当日受付分とします。                                                                                                                                                                                                                          |
| 申込不可日  | ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日と同日の場合は、購入・換金・スイッチングの申込みの受け付けを行いません。                                                                                                                                                                                         |
| 信託期間   | 2030年12月16日まで(設定日：2018年5月28日)                                                                                                                                                                                                                                        |
| 繰上償還   | 委託会社はあらかじめ受益者に書面により通知する等の手続きを経て、ファンドを繰上償還させることがあります。                                                                                                                                                                                                                 |
| 決算日    | 年2回決算型：6・12月の各15日(休業日の場合は翌営業日)<br>資産成長型：12月15日(休業日の場合は翌営業日)                                                                                                                                                                                                          |
| 課税関係   | 課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。                                                                                                                                                                                                                   |
| スイッチング | <p>「年2回決算型・為替ヘッジあり」「年2回決算型・為替ヘッジなし」「資産成長型・為替ヘッジあり」「資産成長型・為替ヘッジなし」の4つのファンドの間でスイッチングが可能です。スイッチングの際には、換金時と同様に税金および販売会社が定める購入時手数料・税金がかかります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合やスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。</li> </ul> |

### ●委託会社(ファンドの運用の指図を行います)

ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター：0120-762-506(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ：<https://www.nam.co.jp/>

## ファンドの費用

| 投資者が直接的に負担する費用      |              |                                                                                                                                                               |
|---------------------|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 購入時                 | 購入時手数料       | <p>購入申込受付日の翌営業日の基準価額に<b>3.3%(税抜3.0%)を上限</b>として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。</li> </ul> |
| 換金時                 | 信託財産留保額      | ありません。                                                                                                                                                        |
| 投資者が信託財産で間接的に負担する費用 |              |                                                                                                                                                               |
| 毎日                  | 運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に <b>年率1.584%(税抜1.44%)</b> をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。                                                                                                 |
|                     | 監査費用         | ファンドの純資産総額に年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。                                                                                                       |
| 随時                  | その他の費用・手数料   | 組入有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。                                                              |

■当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。

■詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### ●受託会社(ファンドの財産の保管および管理を行います)

三菱UFJ信託銀行株式会社